

日本鐵鋼協會記事

理事會 昭和4年11月11日(月曜日)午後5時開會 **出席者** 服部 漸君 河村 驍君 種子田右八郎君 鹽田泰介君 川上義弘君 **協議事項** 1) 本會事務所借室變更に關する件(決議、(a) 現在の事務室は9坪07にして狹少を感じ來り役員會及其他に不便尠からざる爲め同館西南隅2階221室(坪數13坪81)を借室移轉する事、(b) 契約期間 昭和4年11月16日より向2ヶ年間契約する事 以上(a)(b)2項決定完結す) 2)、會計報告、3)、入退會申出者に關する件、4)、本會と日本鑛業會聯合外人招待會殘務に關する件、5)、其他庶務に關する諸件、等にして午後7時30分閉會す。

編輯委員會 昭和4年11月11日(月曜日)午後5時開會 **出席者** 室井嘉治馬君 田中清治君 足立泰雄君 **協議事項** 1) 鐵と鋼第15年第11號原稿選定の件 2) 商工省鑛山局資料に據る製鐵業に關する參考資料を第11號末尾に附録として添付する事、(理事會に於ても協賛せり)等にして午後7時30分閉會す。

萬國工業會議開會式 10月29日午前9時30分日比谷公會堂に於て 總裁宮殿下の台臨を仰ぎ開會式舉行し式了つて午前11時より總會開會し委員長及部會座長の推薦等ありて當日の日程を了りたり。

部會は 昭和4年10月30日より11月6日迄の内2,3兩日を休會したる6日間貴族院に於て12部會に分れ毎日午前9時より午後5時迄開會したり其内本會に關する論文は主に第11部會(採鑛、冶金)に提議されたり、同部會30日午後部の部に於て本會々長服部博士の提出論文“*The Iron and Steel Industry of Japan: A Review of its Present Condition With an Outlin of its Historical Development*”の朗讀あり其他鐵と鋼に關する有益なる論文多數提議ありたり(概況報告は追て本誌雜錄欄に掲載すべきも本號及12月號は頁數の超過甚だしきを以て諒を乞ふ)

萬國工業會議閉會式 11月7日午前9時より衆議院に於て舉行し要路者の挨拶 總裁宮殿下の祝電捧讀、外國代表等の挨拶等ありて壯嚴盛況裡に散會せり本日を以て會議完了せるものにして今後は各地見學觀光に移る。

外賓招待會開會 昭和4年11月4日午後3時30分より本會と日本鑛業會と聯合主會の下に萬國工業會議出席外人の内鐵鋼關係及鑛業關係者約70名程を市外千駄ヶ谷原宿 團男爵邸に招待し園遊茶會を催せり、來會者内外人同伴者共200余名にして主客共に十二分の歡を盡し午後6時頃大満足の裡に散會せり(概況報告は追て本會誌雜錄欄に)

入會者承認濟者

居所又は宛名先	勤務先並職業	會員別	入會者氏名	紹介者氏名
市外青山原宿二一〇(電青山2359)	株式會社服部製作所	正	中島 統一君	川上 義弘 村松 楠太郎
新潟縣長岡市長丁一丁目	株式會社長岡鐵工所 技師	〃	アトダキネツ 阿戸田甲子兒君	戸波 親平 清水 要藏
府下荏原郡世田ヶ谷太子堂二八六	合資會社ピーシミツ 工業事務所	〃	寺内 錦一君	今齋 泉嘉一 藤三
大阪市西區江戸堀上通日本海上ビルヂング ピーシミツ工業事務所(電土佐堀 1425)		〃	パウルシュミツ君	〃
府下野方町江古田二〇五五	東京鐵道局大井工場 工具職場主任	〃	服部 重春君	中村 一義 村上 弘
府下大井町山中鐵道官舎12	同上 鑄物職場主任	〃	森川 敬君	〃
府下井荻町下荻窪二〇二	鐵道省大井工場 技師 工學士	〃	太田 秀穂君	〃
名古屋市中區御器所町字赤島	電極製造	〃	東海電極製造株式 會社 名古屋工場	川上 義弘 村松 楠太郎
東京市四谷區鹽町三丁目一八	東京帝國大學工學部 冶金科學生	准	山本 眞之助君	三島 徳七
秋田市秋田鑛山専門學校	學生	〃	平瀬 洪彦君	川上 義弘
東京帝國大學工學部冶金科	學生	〃	小島 義一君	俵 國一
市外大井町四〇七一	東京鐵道局大井工場 工具職場	〃	龜甲谷 憲太郎君	中村 一義
滿洲本溪湖煤鐵公司	製鐵科長	〃	王 昭章君	川上 義弘
市外品川町北品川宿四三七	東京帝大工學部鑛山 冶金學生	〃	大塚 倬君	俵 國一
市外荏原町中延一一四〇	帝大學生	〃	青木 不二男君	〃
神戸市戶崎町通二丁目二六難波方	大阪鐵道局鷹取工場 技術員	〃	川上 重男君	川田 錦一郎
神戸市川西通五丁目一三〇	株式會社阪神鐵工所	〃	矢本 孝麿君	齋藤 彌平

退會者承認濟 正會員 加藤輝吉 木谷安次郎 絲永保民 吉川 浩 漢冶萍上海公司

准會員 石山賢吉 氏家隆武 竹内元清 野口慶治 渡邊元雄 酒井 亮 計正員5名 准員6名
計 11 名

會員消息 本會評議員 東北帝國大學教授大石源治君は本會々誌第15年第6號に發表せられたる「鑄鋼の滿俺と熔滓」なる論文に對し此度東京帝國大學より 工學博士 の學位を受けられたり

會 告

本 會 事 務 室 移 轉

新室 東京市麴町區丸之内三丁目二番地東七號館二階二二一室

舊室 同 三階

以上御承知有之度候

印 刷 物 分 讓

本號添付の「製鐵業に關する參考資料」(商工省資料によるもの)別冊製 200 部程餘分あり御希望の方へ一部實費 20 錢にて御需めに應じます